

- 東久留米市では、ナラ枯れと呼ばれる樹木の伝染病の被害が出ていることから、令和5年度に実施した被害状況の調査を活用し、市内森の広場の樹木について、被害拡大防止のため伐採及び適切な処分等を実施した。

□ 事業内容

ナラ枯れの被害状況調査及びナラ枯れ被害にあった樹木の伐採

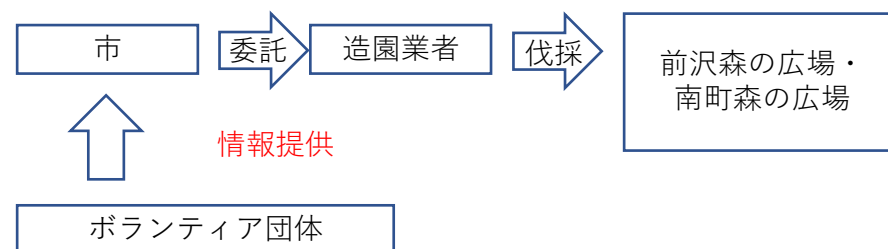
【事業費】11,330千円（うち譲与税5,665千円）

【実績】伐採本数123本

（前沢森の広場の樹木59本及び南町森の広場の樹木64本）

□ 事業スキーム

委託業者によるナラ枯れの被害状況調査に加えて、ボランティア団体にナラ枯れ状況における樹木の情報提供を受けるなど協力を仰いだ。



□ 取組の効果

- ナラ枯れ被害にあった樹木の伐採を行い、適切な処分、処置を行うことで、周辺における被害の拡大を防いだ。

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：13,112千円	②私有林人工林面積（※1）：0ha	
③林野率（※1）：1.2%	④人口（※2）：115,271人	⑤林業就業者数（※2）：2人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より



作業中



作業後



伐採後処置